

公益社団法人 北海道臨床工学技士会 ニュース

HACE

No.160

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>事務局へのお問い合わせは上記 [Homepage](http://hcea.umin.ac.jp) お問い合わせフォームより

発行人：大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

第 32 回北海道臨床工学会開催のお知らせ

■ 学会長	大宮 裕樹 (KKR 札幌医療センター)
■ 学会事務局長	加藤 敏史 (石狩病院)
■ 会 期	2021年11月14日(日) (対面ならびにWEB配信予定、場合によってはWEB配信のみになる可能性もあります)
■ 会 場	ロイトン札幌 (札幌市中央区北1条西11丁目)
■ 主 催	公益社団法人北海道臨床工学技士会
■ 開 演	未定
■ 参加費	未定
■ 演題登録期間	2021年8月5日(木)～9月2日(木)15時まで(予定) (演題受付はオンライン登録のみ)

2021年11月14日(日)に「第32回北海道臨床工学会」を開催致します。新型コロナウイルス感染の社会情勢を注視しながら準備を進めますので、適時ホームページでご確認下さい。

会員の皆様の日常業務及び創意工夫、研究など多数の演題発表をお願い致します。

第32回北海道臨床工学会ホームページ

http://hcea.umin.ac.jp/info_study/congress32.html



公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.160

第32回北海道臨床工学会 開催のお知らせ	1
臨床工学技士法改正に関連する政省令等の公布について	2
告示研修 2021 説明会のご案内	3,4
釧根支部春の学術集会開催	5
道北支部公益事業サポートメンバー育成講習・AEDセミナー開催	5
第24回卒後教育セミナー開催	6
十勝支部学術講演会開催	6
RM ニュース	7
8月からの予定	7
頑張れ！フレッシューズ	8
北海道臨床工学技士会メーリングリスト参加申し込みのお願い	9
会員情報変更の届出のお願い	9
メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスのご案内	9

臨床工学技士法改正に関連する政省令等の公布について

2021年5月28日、「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律（令和3年法律第49号）」が公布されました。この法律には医師の働き方改革に関する様々な事項が含まれており、臨床工学技士に対しても、臨床工学技士法（昭和62年法律第60号）の改正により業務範囲の追加がなされております。

また、2021年7月9日、改正された臨床工学技士法に関する政省令等が公布され、臨床工学技士の業務範囲として次の行為が追加されました。

（1）業務範囲の拡大について

- ① 改正政令第203号により、臨床工学技士が実施可能な生命維持管理装置の先端部の身体への接続又は身体からの除去として、血液浄化装置の穿刺針その他の先端部の表在化された動脈若しくは表在静脈への接続又は表在化された動脈若しくは表在静脈からの除去が追加されたこと。（臨床工学技士法施行令第1条の改正）なお、血液浄化装置の穿刺針その他の先端部を表在静脈に接続するために静脈路を確保する行為についても、「血液浄化装置の穿刺針その他の先端部の表在静脈への接続」に含まれるものであること。これに基づき、臨床工学技士が、血液浄化装置の穿刺針その他の先端部の表在化された動脈若しくは表在静脈への接続又は表在化された動脈若しくは表在静脈からの除去を行う場合は、医師の具体的な指示の下に行う必要があること。
- ② 改正法により、臨床工学技士の業務に、生命維持管理装置を用いた治療において当該治療に関連する医療用の装置の操作（当該医療用の装置の先端部の身体への接続又は身体からの除去を含む。）として厚生労働省令で定めるもの（医師の具体的な指示を受けて行うものに限る。）を行うことが追加されたこと。（臨床工学技士法第37条第1項の改正）これに伴い、改正省令により、この厚生労働省令で定める医療用の装置の操作として、次に掲げるものが規定されたこと。（臨床工学技士法施行規則第31条の2として新設）

ア 手術室又は集中治療室で生命維持管理装置を用いて行う治療における静脈路への輸液ポンプ又はシリンジポンプの接続、薬剤を投与するための当該輸液ポンプ又は当該シリンジポンプの操作並びに当該薬剤の投与が終了した後の抜針及び止血（輸液ポンプ又はシリンジポンプを静脈路に接続するために静脈路を確保する行為についても、「静脈路への輸液ポンプ又はシリンジポンプの接続」に含まれる。）

イ 生命維持管理装置を用いて行う心臓又は血管に係るカテーテル治療における身体に電氣的刺激を負荷するための装置の操作

ウ 手術室で生命維持管理装置を用いて行う鏡視下手術における体内に挿入されている内視鏡用ビデオカメラの保持及び手術野に対する視野を確保するための当該内視鏡用ビデオカメラの操作

これに基づき、臨床工学技士がア～ウに掲げる行為を行う場合は、医師の具体的な指示の下に行う必要があること。（※太字は「医政発0709第7号」より抜粋）

これらの行為は、本年10月1日の法律施行と同時に臨床工学技士の業務となりますが、厚生労働大臣が指定する研修の受講が必須となります。本研修の詳細は、主催する公益社団法人日本臨床工学技士会より案内されます。

告示研修2021

説明会



2021年5月28日、「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律（令和3年法律第49号）」が公布され、臨床工学技士の業務が追加されました。これにより、我々に対して医師の働き方改革のためのタスク・シフト／シェアへの貢献が求められています。既免許取得者の皆さまが新たな業務を実施される場合には、厚生労働大臣に指定された当会主催の研修を受講いただくことが必須となります。つきましては説明会を実施いたします。お忙しいことと存じますが、ご参加ください。

▼説明内容

・追加される業務と業務拡大に至った経緯

・研修の内容と実施の概要

・その他

▼開催日時

2021年	(1)	10:00-11:00
8月分	(2)	13:00-14:00
[12回]	(3) 8月2日(月)	17:00-18:00
	(4)	20:00-21:00
	(5)	10:00-11:00
	(6)	13:00-14:00
	(7) 8月3日(火)	17:00-18:00
	(8)	20:00-21:00
	(9)	10:00-11:00
	(10) 8月4日(水)	13:00-14:00
	(11)	17:00-18:00
	(12)	20:00-21:00

2021年	(1)	10:00-11:00
9月分	(2)	13:00-14:00
[8回]	(3) 9月6日(月)	17:00-18:00
	(4)	20:00-21:00
	(5)	10:00-11:00
	(6)	13:00-14:00
	(7) 9月7日(火)	17:00-18:00
	(8)	20:00-21:00

* Zoomにて実施 (URLは裏面)

▼参加対象者

臨床工学技士免許を有する方 (日臨工の会員・非会員問わず)

▼参加方法

- ・事前申込みなどの手続きは必要ございません。
- ・1回あたりの参加人数上限は500人 (先着順) といたします。
 - * 注意事項
 - ・開始時間の15分前から入室可能といたします。
 - ・ご参加にあたり、「ビデオはオフ&マイクはミュート」でお願いします。
 - ・お名前は「姓名をフルネーム」で表示ください。

▼お問合せ

ce_kokuji@ja-ces.or.jp



臨床工学技士の
業務範囲追加に伴う
厚生労働大臣指定による研修

ロゴに込めた想い:

複数の横顔が履修した臨床工学技士: Clinical Engineerが増えることを示す
一人ひとりがタスク・シフト／シェアを実現してゆく決意を顕す

主催 公益社団法人 日本臨床工学技士会

後援 (公社)日本医師会 (公社)全日本病院協会 (一社)日本病院会 (一社)日本医療法人協会 * 予定

8月2日 (月)	(1) 10:00～ 11:00	https://bit.ly/3xULxdr		(3) 17:00～ 18:00	https://bit.ly/3iwRMhd	
	(2) 13:00～ 14:00	https://bit.ly/3BwdwCC		(4) 20:00～ 21:00	https://bit.ly/3exsMoM	
8月3日 (火)	(5) 10:00～ 11:00	https://bit.ly/3wW4nZr		(7) 17:00～ 18:00	https://bit.ly/2W1RF5G	
	(6) 13:00～ 14:00	https://bit.ly/3Bei2C		(8) 20:00～ 21:00	https://bit.ly/36OmmgU	
8月4日 (水)	(9) 10:00～ 11:00	https://bit.ly/3eBpd0J		(11) 17:00～ 18:00	https://bit.ly/3ir1amy	
	(10) 13:00～ 14:00	https://bit.ly/3xSlXpw		(12) 20:00～ 21:00	https://bit.ly/3eBppwZ	
9月6日 (月)	(1) 10:00～ 11:00	https://bit.ly/3kxqnON		(3) 17:00～ 18:00	https://bit.ly/3BwfvXA	
	(2) 13:00～ 14:00	https://bit.ly/3eASUPQ		(4) 20:00～ 21:00	https://bit.ly/3zeCK6h	
9月7日 (火)	(5) 10:00～ 11:00	https://bit.ly/3zeJ5yH		(7) 17:00～ 18:00	https://bit.ly/3rmDcwK	
	(6) 13:00～ 14:00	https://bit.ly/3eDKreG		(8) 20:00～ 21:00	https://bit.ly/2UqOOTe	



臨床工学技士の
業務範囲追加に伴う
厚生労働大臣指定による研修

ロゴに込めた想い:

複数の横断が履修した臨床工学技士: Clinical Engineerが増えることを示す
一人ひとりがタスク・シフト/シェアを実現してゆく決意を顯す

主催 公益社団法人 日本臨床工学技士会

後援 (公社)日本医師会 (公社)全日本病院協会 (一社)日本病院会 (一社)日本医療法人協会

* 予定

釧根支部 春の学術集会開催

2021年5月29日(土)に「釧根支部 令和3年度春の学術集会」がWebセミナー形式で開催されました。本セミナーを皮切りに、今年度も多くのセミナーが開催されることになります。

第一部では、釧根支部の新入職者の紹介が行われました。原田副支部長の進行のもと、皆さん緊張しながらも笑顔を変え自己紹介をされていました。対面での歓迎会が開催できない中、地域の絆づくりとして、とても良い取り組みであると感じました。

第二部では、倉重支部長が座長を務め「新型コロナ関連」と題し、各施設の現状が報告されていました。感染対策において臨床工学技士が担うべき役割や、使用している医療材料、感染対策物品などが説明されており、興味深い内容となりました。各施設ともに限られた医療資源のなかで、様々な創意工夫がなされ、感染対策に尽力されていることが伝わりました。また、COVID-19陽性患者に対してネーザルハイフローが有効であった報告や、使用上の注意点について、最新の知見を交えながらディスカッションされていたのが個人的には印象的でした。

今回の取材を通して、釧根支部は横の繋がりが強く、団結力のある支部である感想を持ちました。今後も、活発な支部活動が行われることを期待しております。

ご多忙中、ご講演頂いた先生方、参加された皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

広報 東



釧根支部 倉重支部長

道北支部 公益事業サポートメンバー育成講習・AEDセミナー開催

去る2021年6月22日(火)、Zoomにて道北支部主催 公益事業サポートメンバー育成講習 AEDセミナーが開催されました。

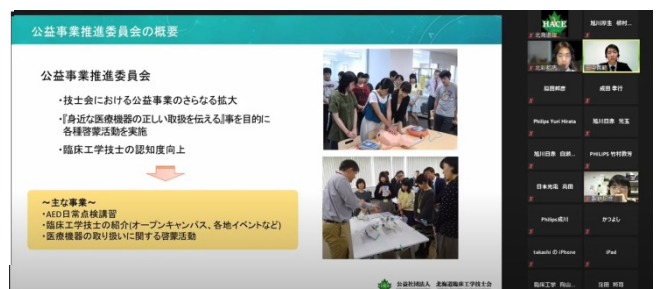
第1部では、『最新のAEDの機能と運用について』のテーマでフィリップス・ジャパン 平田祐理先生、日本光電工業株式会社 高田遊先生を講師に招き、各社AEDの最新機種の機能やWebやメールを活用した日常管理システム、また家庭向けAEDについて御紹介頂きました。

第2部では、公益推進委員 市立旭川病院 田中義範先生より、公益社団法人である北海道臨床工学技士会を支える公益事業の一つである『AED日常点検講習の実際』について御講演頂きました。サポートメンバーに対するインストラクター講習の動画や、その後実際に施設を訪問して行われた日常点検講習の様子や内容についてのお話があり、日常点検が実施されていない施設も多い現状や訪問先施設でパッドが期限切れしていたなど、日常点検を啓蒙していくことの重要性が伝わる内容でした。

また、第3部では一次救命処置である『BLSについて』をテーマに旭川赤十字病院 貝沼宏樹先生より、BLSの手順についてスライドや動画でわかりやすく教えて頂きました。

現在、新型コロナウイルス感染拡大のためAED日常点検講習は活動休止ですが、一日でも早く感染拡大が収束し、公益事業など様々な活動が再開できることを願います。また、今回のセミナーはサポートメンバー育成講習と題しており、協力頂けるメンバーを募集中です。最後となりますが、今回ご講演頂いた講師の先生方、道北支部と公益事業推進委員会の方々、参加された皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。

広報 小玉



第2部講演 スライドの一部

第 24 回卒後教育セミナー開催

6月26日(土)の16:00からweb形式にて第24回卒後教育セミナーが開催されました。

今回の卒後教育セミナーは、人的支援対策ワーキンググループと教育委員会とが協力し、新型コロナウイルスと戦っている会員の皆様に役立つ情報として「COVID-19セミナー」というテーマで2時間ほど行われました。

第1部は、人的支援対策ワーキンググループ委員長の小塚麻紀先生から「人的支援対策ワーキンググループからの報告」というテーマでお話いただきました。人的支援対策ワーキンググループ誕生秘話や活動状況の報告でありましたが、誕生には大変なご苦労があったこと、自身への感染の恐怖を顧みず活動されている姿を拝見し、いち臨床工学技士としてただただ頭の下がる思いがしました。2021年6月末の時点で、支援登録者は103名となっております。しかし、地域によってはまだまだ不足している状況となっておりますので、ご興味のある方は技士会のホームページをご覧ください。社会貢献がしたいという強い情熱のもとで、活動されている人的支援対策ワーキンググループの皆様には敬意を表したいと思います。

第2部は特別講演として、「新型コロナウイルス患者の人工呼吸管理-ドライビングプレッシャーを中心に-」というテーマで、札幌医科大学 救急医学講座 助教の文屋尚史先生より講演頂きました。講演の中で、肺障害を最小限にし、死亡リスクを避ける最適なガス交換が行える人工呼吸器の設定の重要性を話されていました。中でも特に Driving pressure が重要であり、小さいほど死亡率が下がることを話されていました。また自発呼吸下では吸気ポーズを押して Driving pressure を測定しなければ、正しい値を測定できないことも強調されていました。

第3部では、JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 医療技術部 臨床工学技術科 技士長 柴田貴幸先生より「クラスターを経験して」というテーマでお話をいただきました。旭川厚生病院で起きたクラスターの状況を詳細にお話いただき、大変な状況であったことがよく分かりました。いつ、どこで起こるか分からないクラスターですが、経験者からの実際のお話を聞いたことは、大変貴重な情報だったように感じました。

第4部では、北海道臨床工学技士会副会長および人的支援対策ワーキンググループ担当理事の橋本佳苗先生より、「感染防護教室 #ベーシック」というテーマで講演いただきました。コミカルな音楽の流れる動画で、感染防護服の着脱方法や手指消毒の方法を復習することができ、改めて自分の手技を見返すことができる、いい機会だったように思います。また、最後にはクイズもあり、感染防護について楽しく学ぶことが出来ました。

緊急事態宣言が解除されましたが、予断の許さない状況が今なお続いています。そのような状況の中で、講演をしていただきました先生方はじめ、参加して下さった皆様には感謝申し上げますとともに、一日も早い終息が来る日を願っております。

広報 澤崎



第2部講師 文屋 尚史 先生

十勝支部学術講演会開催

2021年7月8日(木)、Zoomを使用したWeb上での十勝支部学術講演会「共有しよう!~コロナ感染症に対する臨床工学技士の関わり~」が開催され、独立行政法人国立病院機構帯広病院の川南聡先生司会のもと、6名の演者に各施設でのコロナウイルス関連の対応や対策についてご講演いただきました。

帯広協会病院の内海達也先生からは、実際にスタッフの感染を経験し、人員配置を含めた業務内容の検討やその後の感染対策について、帯広厚生病院の平賀友章先生からは、専門職としての立場における人工呼吸器関連の選定から臨床現場での患者対応、さらに人工呼吸療法に対応するスタッフ教育に至るまでをそれぞれご講演いただき、どちらの講演も身体的・精神的負担が増える中で、多職種が1つのチームとなって対応する重要性が感じられました。音更宏明館病院の松本司先生

からは、クラスターが発生した施設に入所している透析患者の受け入れ対応から感染対策、クラスター解除までの流れについてご講演いただき、病院と入所施設での考え方の違いや情報共有の難しさを感じました。帯広徳洲会病院の中村雅俊先生、鈴木陽介先生からは、クラスター発生時の透析業務として、実際に実施したゾーニングや空間的・時間的隔離、またそれが解除に至るまでの経過を学ぶことができました。帯広厚生病院の柴田貴幸先生からは、旭川厚生病院で起こった大規模クラスターの発生から終息宣言に至るまでをご講演いただき、感染経路の確定は困難であるが、密な環境の改善やPPE、手指消毒といった基本的なことが重要であることを改めて再認識いたしました。

5 演題の発表が終わった後には、十勝支部の村谷拓支部長と齊藤聖孝副支部長をファシリテーターとして総合討論が行われ、各演者の先生方から実際に経験されたこと、感じたことを共有できる有意義な講演会となりました。

閉会の辞にて齊藤副支部長も仰っておりましたが、透析患者においては一般の陽性患者よりも死亡率が高く、現在もまだ予断を許さない状況が続いております。ご講演いただいた先生方を含め、常日頃から最前線でコロナウイルスに対応してくださっている医療従事者、医療関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、一日も早い終息を願っております。

広報 野尻



十勝支部学術講演会 総合討論の様子

◆RM ニュース◆

< 容体急変気付かず植物状態 >

首の激しい痛みから仙台市の病院に入院した同市の男性（68）が植物状態となったのは、容体急変を知らせるアラームに気付かなかったことが原因として、男性と家族が病院を運営する独立行政

法人に約1億3800万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で、東京地裁は22日、病院側のミスを認め、計約7155万円の支払いを命じた。

裁判長は、当時アラームの音量が低く設定されており「ナースステーションから少し離れた場所では聞こえにくく、台車の音などにまぎれてしまい、アラーム音を覚知しなかった」として、男性への治療が遅れたことが「意識障害を生じさせた」と認定した。

判決によると、男性は2019年12月に入院した。2日後、症状の悪化を知らせる生体情報モニターのアラームが約20分間で3回鳴ったが、看護師らは気付かず、男性は心肺停止に陥り、その後植物状態となった。

2021年4月23日（金）配信共同通信社

8月からの予定

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。

Web 開催の学会・セミナーも含まれていますので、この機会に参加してみたいかかでしょうか。

2021年8月29日（日）

第12回北海道呼吸療法セミナー

WEB 開催

<http://hcea.umin.ac.jp/>

2021年9月11日（土）

日本集中治療医学会 第5回北海道支部学術大会

旭川市大雪クリスタルホール

<https://www.jsicm.org/meeting/hokkaido/2021/>

2021年9月15日（水）～11月15日（月）

第14回 MDIC 認定セミナー

（eラーニングによる受講）

http://hcea.umin.ac.jp/files/pdf/2021/14th_mdic.pdf

2021年9月18日（土）～9月19日（日）

第7回北海道・東北臨床工学会

WEB 開催

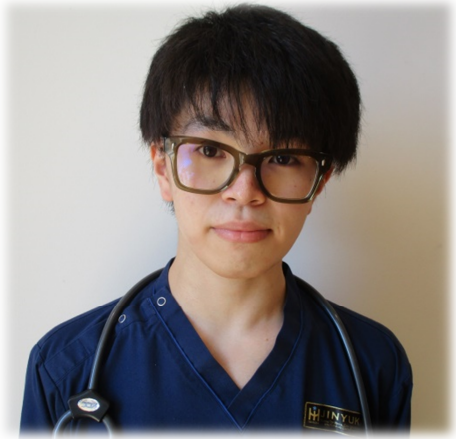
<https://ce-aomori7.jp/>



頑張れ！フレッジャーズ

このコーナーは、2020年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、2021年3月に北海道情報大学を卒業し現在、医療法人仁友会北彩都病院にて勤務中の渡邊 與（わたなべ あとう）さんです。



医療法人仁友会北彩都病院の
渡邊 與（わたなべ あとう）さん

私は、2021年3月に北海道情報大学 医療情報学部 臨床工学専攻を卒業し、4月から医療法人 仁友会 北彩都病院 診療技術部 臨床工学課に勤務しております。

当課では、血液浄化業務と中央機器管理業務を主に行っており、私は透析業務に携わらせて頂いています。

現在は、回路の配布やプライミング、返血、穿刺介助などを行っています。最近は穿刺もさせていただくのですが、血管の走行や深さを想像することが難しく悪戦苦闘しています。今はまだ失敗することも多いのですが、そのたびに自分の中で理由を考察し、改善を加えられるように心掛けています。そのおかげか少しずつ一人でさせていただける業務も増えてきました。ですが、まだまだ周りの方を不安にさせる行動をしてしまうこともあります。原因は、自分が仕事に対してまだ自信を持っていない事だと思うので、行動の目的とそれに伴うリスクについての知識を蓄え、根拠に基づいた仕事を行う事で自信を持って仕事ができる

ようになりたいと考えています。

また、マニュアルを参考に実施すべき事の順序や業務毎の手順を作り、それに従って仕事をするように心掛けています。徐々に仕事の速さも上がってきて、少しは余裕が出てきたので、これからは患者さんの表情や様子を見る時間を増やしていきたいです。そして、各動作の間に時間を作り、全体の様子をみるようにしていきたいと考えています。時間はかかっても、先輩方の仕事と少しでも近い質の仕事ができるように意識していくつもりです。

自分は当たり前な事を当たり前でできる臨床工学技士になりたいと考えています。普段は当たり前と思われる事も、実際はその裏で様々な努力があってできている事だと日々感じています。今の自分にできる仕事は基礎的なものがほとんどですが、先輩方の仕事を観察し質問することで、自分にできる仕事の地盤をしっかりと固めていきたいです。これからも今の時間を無駄にせず、しっかりと自分の成長につなげて、いつでも当たり前に行える臨床工学技士を目指していきます。



北海道臨床工学技士会メーリングリスト参加申し込みのお願い

技士会の情報網拡充のためメーリングリストを作成しておりますので是非ともご参加下さい。当会運営情報や学会、セミナーの案内など重要な情報を配信します。また、災害発生時には、情報収集し共有する手段としての活用を検討しております。

技士会の情報網拡充のため、是非ともご参加ください。



※申込みは、当会ホームページの「メーリングリスト」よりお願いいたします。

会員情報変更の届出のお願い

所属施設変更や自宅住所変更された場合の連絡が来なく、ニュースや郵送物の返送がこの時期多くなっております。会員情報（所属施設、自宅住所など）変更がありましたら道臨工 HP「会員情報変更」よりお願いいたします。



※メールアドレスを含めた会員情報の変更があった際は、速やかに変更手続きを行ってください。

《メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスのご案内》

「北海道臨床工学技士会会誌」に掲載された過去の論文を電子化し株式会社メテオが提供する文献検索サイト、メディカルオンラインで閲覧することが可能です。

2021年度アカウントについて(2022年3月末日まで有効)

当会専用 ID : 1100007199-06

パスワード : mkiwb65g

当会雑誌名①：北海道臨床工学技士会会誌
雑誌 URL : <http://mol.medicalonline.jp/archive/select?jo=ey2rinsy>



雑誌 URL へ接続しますと、北海道臨床工学技士会会誌のアーカイブ画面へ遷移します。画面右側の会員認証欄に上記専用 ID/パスワードを入力後、会誌の閲覧が可能となります。

学会誌 閲覧方法

学会誌無料閲覧サービスをお申込みいただきありがとうございます。閲覧方法(手順)について、ご説明させていただきます。

- ① 雑誌名URL:<http://mol.medicalonline.jp/>.....インターネット上で雑誌名URLにアクセスすると、メディカルオンライン掲載中の貴学会誌アーカイブが表示されます。
- ② 学会様専用アカウント(ID+PW)でログインを行い、閲覧したい番号をクリックします。
- ③ 論文タイトルが表示されますので、ご覧になりたい「アブストラクト」。「全文ダウンロード」をクリックしてください。

学会誌アーカイブ

論文タイトル

アブストラクト

全文PDF

メディカルオンラインでの検索は自由。
他学会誌・商業誌はアブストラクトのみ無料で閲覧できます。

※ご利用に関しては、「Medical*Online会員規約」に準じます。
<http://www.medicalonline.com/termsandconditions.pdf>
一定時間内に大量に論文をダウンロードした場合、該当の端末でのご利用を一時的に停止させていただきます。また、サイト内に広告が表示される場合がございますので予めご了承ください。

Impella®

The World's Smallest Heart Pump

IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル

販売名: IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル
承認番号: 22800BZ100032000
一般的名称: 循環補助用中心内留置型ポンプカテーテル
医療機器クラス分類: IV 高度管理医療機器
特定保険医療材料機能区分: 193 補助循環用ポンプカテーテル

販売名: IMPELLA 制御装置
承認番号: 22800BZ100031000
一般的名称: 循環補助用中心内留置型ポンプカテーテル用制御装置
医療機器クラス分類: III 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
選任製造販売業者: 日本アビオメッド株式会社
外国特許承認取得者: ABIOMED, Inc.

Impella 2.5 Impella CP SmartAssist Impella 5.0

Impella 制御装置 Impella Connect

日本アビオメッド株式会社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1 室町東ビルディング12階
Tel: 03-4540-5600 (代表) Fax: 03-6740-1479 <https://www.abiomed.jp/> IMP-2306v1

New

DCS-200Si

多用途透析用監視装置
高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 23100BZX00067000

日機装株式会社
本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL:03-3443-3751 FAX:03-3473-4965

JIMRO Adacolumn®

血球細胞除去用浄化器 アダカラム® 保険適用

使用目的又は効果、禁忌・禁止、使用上の注意等については添付文書をご参照ください。 医療機器承認番号: 21100BZZ00687000

資料請求先 株式会社 JIMRO 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル
TEL:0120-677-170(フリーダイヤル) FAX:03-3469-9352 URL: <https://www.jimro.co.jp>

株式会社 竹山 生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。

Medical Support Service Provider

- 血液浄化
- 低侵襲機器
- 内視鏡
- 整形外科
- 「専門領域に特化した支援・サポート」
- 眼科
- 脳神経外科
- ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に特化した専門担当部門を設けています。
- テクニカルサポート
- 循環器
- 循環器外科
- 画像診断機器

株式会社 竹山
代表取締役社長 土田 拓也
本社 / 〒060-0008 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100 (代表) <http://www.takeyama.co.jp>
札幌中央ビル1階 / 〒060-0008 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-700-5833 <http://www.takeyama.co.jp/villageopolis/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

札幌圏 中央支店: ☎011-859-8714 北支店: ☎011-859-8715 新札幌支店: ☎011-859-8717
北支店: ☎011-859-8712 札幌支店: ☎011-859-8713 南支店: ☎011-859-8716
札幌支店: ☎011-859-8711 札幌支店: ☎011-8716-6263

道央・道南圏 室蘭支店: ☎0143-45-1221 苫小牧支店: ☎0144-53-2101 小樽支店: ☎0134-29-4524
岩見沢支店: ☎0126-25-6992 函館支店: ☎0138-83-5000

道東・道北圏 網走支店: ☎0154-23-2241 北見支店: ☎0157-31-3224 帯広支店: ☎0155-35-5800
旭川支店: ☎0166-73-3011 空知支店: ☎0125-54-3465 道北支店: ☎01654-3-9955

道一圏 東京支店: ☎03-3814-0103 横浜営業所: ☎045-232-3310

AsahiKASEI ABH® Series

生体適合性及び抗血栓性に優れています。

ABH-PA ABH-15 LA ABH-15 PA ABH-LA

高度管理医療機器 血液透析濾過器
相中空糸型血液透析濾過器 ABH-PA
承認番号: 22900BZX00045000

中空糸と容器設計の最適化を図りました。

高度管理医療機器 血液透析濾過器
相中空糸型血液透析濾過器 ABH-LA
承認番号: 23000BZX0037000

アルブミンの漏出を抑えたタイプです。

旭化成メディカル株式会社 www.asahikasei-medical.co.jp
No.2019-3-2783_180x50_1C

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役会長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111

TORAY

Innovation by Chemistry

生体適合性を追求した
モイストタイプ
ヘモダイアフィルター

販売名:トレライトHDF
一般的名称:血液透析濾過器
医療機器承認番号:22800BZX00367000
規制区分:高度管理医療機器
医療保険償還上の取り扱い:ヘモダイアフィルター
製造販売業者:東レ株式会社



トレライト®HDF

NVF

販売業者
東レ・メディカル株式会社
<https://www.toray-medical.com/>

経口そう痒症改善剤 劇薬、処方箋医薬品[※]

薬価基準記載

ナルフラフィン塩酸塩ODフィルム2.5μg「ニプロ」

(先発・代表薬剤:レミッチOD錠2.5μg)

注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

製造販売 (資料請求先)  ニプロ株式会社 大阪市北区本庄西3丁目9番3号 <https://www.nipro.co.jp/>

2021年5月作成(H)

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HCSMA Version 7
Hospital Management System



WEBアプリケーション フルモデルチェンジ

位置情報検知システム

 HOSBE



位置情報検知システムは、Beaconから送信されるBLE (Bluetooth Low Energy) の電波をレーザーで受信することで位置情報を把握するシステムです。

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL:011-644-6100 FAX:011-644-6101



定評のあるシンプルな操作性を充実させ
多彩なHDF療法へ対応

多用途透析装置

JMS透析用コンソール GC-X01

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号 22900BZX00114000



製造販売業者
株式会社 ジェイ・エム・エス
<http://www.jms.cc>

■お問い合わせ先
東京本社 TEL (03)6404-0602
〒140-0013 東京都品川区南大井1-13-5

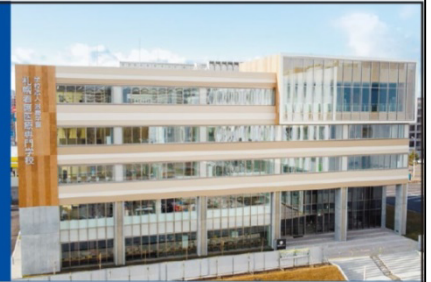
2021.05 JMS

札幌看護医療専門学校

北海道ハイテクの医療は新札幌へ。

開校。

- 設置 学科
- 看護学科
 - 視能訓練士学科
 - 歯科衛生士学科
 - 臨床工学技士学科



学校法人 滋慶学園

札幌看護医療専門学校

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1番5号
TEL 011-801-8343

VT900A・VT650

ガス流量テスト



呼吸器の点検

始めてみませんか

FLUKE

Biomedical

Authorized Distributor

【お問い合わせ先】

 **大正医科器械株式会社**

本社営業部：〒551-0002 大阪市大正区三軒家東 2-2-22
電話：06-6553-9666 FAX：06-6553-9305

針刺し防止機能付き止血弁内蔵透析用留置針

Happycath C-PRO

- フルカバータイプのセーフティ機能
- 多数回弁の採用により、
圧迫止血や鉗子を用いたクランプ操作が不要



メディキット株式会社

発 売 元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字龜川17148-6 TEL.0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/> <http://www.togomedikit.co.jp/>

医療機器承認番号：21400BZZ00343000 販売名：ハッピーキャスV

Active Medical

株式会社アクティブメディカル

《本社》
〒113-0024 東京都文京区西片1-15-15 KDX春日ビル5F
TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

《支店》
西東京／横浜／千葉／札幌／旭川／帯広／室蘭／釧路

最新医療機器と最新知識の提供を目指す

株式会社アクティブメディカルは、東京・横浜・千葉・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路に拠点をおいて、医療機器・医療材料の総合会社として設立いたしました。循環器、循環器内科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科の分野に特化し、医療機器・材料販売会社としてのハードウェアのみならず、最新情報・技術等の医療専門分野におけるソフトウェア・ユースウェアスペシャリストとして、信頼されるサービス提供の実現に努めております。専門スタッフが豊富な知識技術経験を駆使して医療現場をフルサポートいたします。

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当理事	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
広報委員長	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
編集委員	旭川医療センター	統括診療部	本手 賢
	旭川医科大学病院	診療技術部	南谷克明
	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	東 俊輔
	旭川厚生病院	臨床工学技術科	小玉麻里菜

印刷

株式会社 プリントパック

<http://www.printpac.co.jp/>